平成18年度当初予算 施策別概要

132 スポーツの振興

13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実

(教育委員会)

(主担当部局:教育委員会) 13202 スポーツ施設の整備・運営 (教育委員会)

<施策の目的>

(対象)県民が

(意図)それぞれの好み、年齢や体力等に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親 しんでいる

<施策の数値目標>

目標項目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
週1回以上スポーツ	目標値		34.0	37.0	41.0
をする県民の割合 (%)	実績値	30.8	30.8		

¹週間に1回以上スポーツをする県民の割合(県民意識基礎調査)

<平成18年度に残っている課題>

県民一人ひとりが、体力や目的等に応じてスポーツに取り組んだり、親しむことのできる環境 づくりが求められています。

県全体として、これまで以上に競技力の向上に取り組むことが求められています。

県営スポーツ施設について、より多くの県民に利用されるよう、利用者のニーズに応じた整備・運営を進める必要があります。

< 平成 18年度の施策の取組方向 >

県民の多様なスポーツニーズに対応できるよう、地域住民が主体となって運営する総合型地域スポーツクラブの育成を支援するため、クラブマネージャー等の養成に取り組みます。また、トップレベルのスポーツイベントとして、2006年第6回新体操ワールドカップファイナルを開催します。

競技力の向上を図るため、総合的に取り組む体制のもと、各競技団体と連携して、ジュニア期から能力・適性・発達段階に応じて長期的な視野に立った一貫した指導を推進するとともに、 国内外の大会等に向けた選手強化活動などを支援します。

県営スポーツ施設については、県民がスポーツを楽しむ場、競技力を向上させる場として、鈴鹿スポーツガーデンの機能の充実を図るとともに、指定管理者制度を導入し、効果的・効率的な管理運営に努め、利用者へのサービス向上を図ります。

< 主な事業 >

(重)総合型地域スポーツクラブ育成事業

【基本事業名:13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額: 16,517千円 5,517千円

事業概要:県民の多様なスポーツニーズに対応するとともに、子どもたちがスポーツを

通じて規範意識や社会性を身につけることができるよう、総合型地域スポー

ツクラブのマネージャーやスポーツ指導者の養成等を行います。

新体操ワールドカップファイナル開催事業

【基本事業名:13201地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額: 8,196千円 19,000千円

事業概要:2009年に本県で開催する「第29回世界新体操選手権大会」のプレ大会とし

て、「2006年第6回新体操ワールドカップファイナル」を開催します。

(重)競技スポーツ充実事業【基本事業名:13201地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額: 95,216千円 95,216千円

事業概要:各競技団体と連携して、一貫指導マニュアルの活用により、子どもたちの発達段

階に応じた適切な指導を計画的、継続的に実施し、国内外の大会で活躍できる選

手及び指導者を育成します。

競技力向上特別事業【基本事業名:13201 地域スポーツの推進と競技スポーツの充実】

当初予算額: 30,309千円 37,083千円

事業概要:国体を中心とした競技力向上の推進体制のもと、選手の強化対策を進めるととも

に、新体操競技の普及・育成に取り組みます。

県営鈴鹿スポーツガーデン事業【基本事業名:13202 スポーツ施設の整備・運営】

当初予算額: 1,073,165千円 1,867,924千円

事業概要:県営鈴鹿スポーツガーデンについて、利用者のニーズに応じた運営を行うととも

に、中核的スポーツ施設としての機能の充実を図るため、体育館を整備します。